

派遣先(年度)	バンコク研究連絡センター (2017 年度)
現在の業務内容	海外事務所、海外同窓会、国際交流協定、職員研修ほか
研修中の業務内容/研修後、業務にどのように活かされているか	<p>東京本部では、多国間国際交流事業の研究拠点形成事業を担当し、募集、審査、採択等を通じた日々の業務に携わることにより、事業の趣旨や運営方法について理解を深めることができました。</p> <p>また、東南アジアのハブとして数多くの日本の大学が事務所を構え、日系企業も多数進出する等、多種多様な人が集まるバンコクでの海外実務研修では、NRCT（タイ学術研究会議）及びJSPS タイ同窓会と協力しての国際シンポジウム開催、タイ及び東南アジア諸国での事業説明会実施、管轄するタイ、バングラデシュ、フィリピン、ネパール及びインドネシアのJSPS 同窓会支援等、様々な国際業務を経験することができました。</p> <p>東京及びバンコクでの勤務は日々新鮮で、大学の業務とは違った視点で多くのことを学ぶことができました。そして、本研修中に出会った方々との人的ネットワークは、大学に戻ってからの業務に生かされるのはもちろんのこと、自身の一生の財産となることは間違いありません。</p>